

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成 31年 1月 31日

事業所名 スポーツとまなびのひろばSAIYO池田校 保護者等数(児童数) 11 回収数 8 割合 72.7

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	7	1				安全面を考慮し、現状を維持していく。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	7	1				年度当初などに職員の資格などの公表をしていく。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	4	4				バリアフリー化されている。必要に応じてエレベーターの使用も考える。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	8					ikedasを使用しアセスメントを行い、計画をたてている。現状維持できるようにしていく。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8					療育内容が重ならないように記録を見ながら検討し、新しい課題も取り入れている。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		5	3			現在交流は行っていない。土曜日に児童館や地域のイベントに参加する。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8					契約時に行っている。今後も継続して行う。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8					連絡帳や送迎時にその日の様子や活動内容を報告している。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	6	2				ペアレントプログラム等、継続して行っていく。
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6	2				父母会や保護者会はない。要望があれば、機会を提供していく。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1	1			現在苦情はないが、あった場合スタッフで情報を共有し、早急に対応する。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8					その日あったことは送迎時に伝え、電話で連絡している。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1	1			月1回、まなびっ子通信やブログで情報を発信していく。自己評価結果を公表準備中。
14 個人情報に十分注意しているか	7	1				個人情報を社外に持ち出さないようにし、個人情報に関する同意書を保護者からいただいている。	
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1				マニュアルを策定し、保護者に周知・説明していく。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	1	5	2			年2回の避難訓練を行う。
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	8					今後も継続して楽しんで来所できるようにしていく。
	18 事業所の支援に満足しているか	8					今後も継続し満足いただけるように丁寧に支援していく。

*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

%